

## ウェブメール RisuMail の使い方

### 概要

RisuMail は SquirrelMail を拡張したもので、その使い方は基本的に SquirrelMail と同じですが、スパムメールフィルタ機能が付いています。ただし、Thunderbird や Outlook などの主要メーラ、また、Gmail や Yahoo メールなどの Web メールほど賢くないのが残念なところです。Risumail のスパム対策を設定すると、他のメーラを使っている時にもスパムメールのフィルタリング機能が働くようになっています。

### 設定の仕方

#### 1. RisuMail へのログイン

<https://infoshako.sk.tsukuba.ac.jp/risumail/>



RisuMail 3.1

**RisuMail ログイン**

ログイン名:

パスワード:

#### 2. スパムメール保存フォルダの作成 (必ずこの名前のフォルダを作成し、それをスパムメール用に使って下さい。)

「フォルダ」からスパムメールを保存するためのフォルダを新規に作成します。ただし、フォルダ名は必ず半角ローマ字の「SPAM-BOX」にして下さい。

**フォルダの作成**

下のフォルダのサブフォルダとして

#### 3. スパム対策の設定

「オプション」->「スパム対策の設定」から「スパム対策」を有効にし、「スパム判定基準点」および「スパムメール保存フォルダ」を設定します。「スパム判定基準点」は「システム規定値」の場合は 5.0 ですが、好きな数値に指定することができます。ここで、より大きい数値にしたら、スパムの判定が緩くな

ります。「スパムメール保存フォルダ」は手順2で作成したフォルダ「SPAM-BOX」を指定します。

#### スパム対策 - 基本設定

設定項目	現在値	設定値	説明
スパム対策	[有効]	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	「有効」にするとスパムチェックが行われます。「無効」にするとスパムチェックは行われなくなります。
スパム判定基準点	[システム既定値]	<input type="text" value="システム既定値"/>	スパムと判定する基準点を設定してください。設定した基準点を超えるメールをスパムと判定します。システム既定値の基準点は5.0になります。
スパムメール保存フォルダ	[SPAM-BOX]	<input type="text" value="SPAM-BOX"/>	スパムメールを保存するフォルダを設定してください。システム既定値のフォルダは受信箱になります。

\* スパム対策の本設定では、256000 バイト未満のメールに対してスパム判定を行います。

#### 4. 設定の登録

設定が終わったら「登録」ボタンをクリックし、設定を保存します。

#### その他の設定

##### 1. 「受信許可」の設定

スパムメールではないのにスパムと判定されたメールについて、送信メールアドレスを登録すれば次回から受信できるようになります。ここで、受信許可メールアドレスのドメイン、あるいは、特定のメールアドレスを指定することが可能です。

スパム対策 - 受信許可	
基本設定	受信許可
受信許可登録	
スパムと判定して欲しくないメールアドレスを登録できます。追加したいアドレスを入力して「追加」ボタンをクリックしてください。入力値には正規表現を使用することができます。 例：*@example.jp	
<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>
受信許可一覧 (ホワイトリスト)	合計登録数 2
一覧から削除する場合は、チェックボックスを選択して「削除」ボタンをクリックしてください。	
<input type="checkbox"/> *@163.com	
<input type="checkbox"/> ybzhang@163.com	
<input type="button" value="削除"/>	

##### 2. 「受信拒否」の設定

スパムメールのフィルタリングが失敗した場合、その送り元アドレス、あるい

は、そのドメインを指定することにより、受信拒否にすることが可能です。

#### スパム対策 - 受信拒否

[基本設定](#) [受信許可](#) [受信拒否](#) [転送設定](#)

スパム対策は有効になっています

##### 受信拒否登録

スパムと断定して欲しいメールアドレスを登録できます。追加したいアドレスを入力して「追加」ボタンをクリックしてください。入力値には正規表現を使用することができます。

例：\*@example.com

追加

##### 受信拒否一覧 (ブラックリスト)

合計登録数 2

一覧から削除する場合は、チェックボックスを選択して「削除」ボタンをクリックしてください。

- \*@ymail.com
- 1234567@ymail.com

削除